古楽オーケストラ

Le Concert Liberté

ル・コンセール・リベアティ

～Ensemble LCL～



復活の

大田原聖

パルドゥシュ



ヴァイオリン

岡本紗季

耀き

J.B.Boismortier

Sonata for 2 Pardessus de viole

Op.63 No. 1,3 他

忘れられた幻の楽器"パルドゥシュ・ド・ヴィオール"が
ヴァイオリンとのデュエットで蘇る



2026年12月10日(木)

開演19:00/開場18:30

会場:名曲カフェ エグモント

〒464-0021
愛知県名古屋市千種区鹿子殿３－３
ニューゴールデンビル２F

一般 3000円
学生 2500円
(1ドリンク付き)
当日券は記載価格＋500円



チケットのご予約、お問い合わせ

teketにて→

又は下記連絡先へ

090-8615-2977 (大田原)

cello070104@gmail.com

orchestralcl00@gmail.com

https://teket.jp/17336/81373

ホームページ

https://cafe-egmont.com/

古楽オーケストラ Le Concert Liberté

Le Concert Liberté（ル・コンセール・リベアティ）は古楽演奏を広めることを理念に発足した古楽オーケストラ。団体の名である<Liberté>とはフランス語で『自由』という意味で、その名の通り様々な作曲家の曲を演奏します。



パルドゥシュ・ド・ヴィオール
大田原 聖

愛知県立芸術大学卒業。東京藝術大学 古楽 別科修了。ベーテン音楽コンクール弦楽器一般Aの部 第2位(1位なし)。ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール2018in Tokyo 特別賞。第1回名古屋international音楽コンクール室内楽部門第3位。第2回さいたま国際音楽コンクール一般部門第3位 審査員特別賞(ヴィオラダガンバ)。2020年から2022年まで、ぎふ弦楽器貸与プロジェクト≪STROAN≫よりレナト・スクロラヴェッツァ 1974年製作楽器を貸与される。二期会ニューウェーブオペラ「セルセ」「デイダミーア」に出演するなど東京、愛知を中心に活動中。これまでにチェロを金谷昌治、花崎薫、野村友紀、鈴木秀美、ヴィオラダガンバを福澤宏、島根朋史、室内楽を大塚直哉、桐山建志、若松夏美、白石禮子、平光真彌、辻井淳の各氏に師事。



ヴァイオリン
岡本紗季

岡山県出身。4歳よりヴァイオリンを始め、15歳でヴィオラに転向。愛知県立芸術大学を経て、同大学大学院博士前期課程を修了。第12回ベーテン音楽コンクール弦楽器部門大学・院生Aの部第3位。第13回セシリア国際音楽コンクール弦楽器部門大学専門の部第5位。第25回KOBE国際音楽コンクール弦楽器C部門優秀賞。ViolaSpace2016、2017名古屋公演に出演。大学の学内選抜により『室内楽の楽しみ』、『第49回卒業演奏会』、『室内楽の夕べ』に出演。現在、オーケストラや室内楽を中心に活動し、後進の指導にもあたっている。愛知室内オーケストラメンバー。これまでにヴィオラを江島幹雄、百武由紀の各氏に師事。



パルドゥシュ・ド・ヴィオールとは

パルドゥシュ・ド・ヴィオールは、ヴィオール（ヴィオラ・ダ・ガンバ）属の中で最も高い音域をもつ楽器です。17世紀末から18世紀後半にかけてフランス貴族の間で流行しました。演奏された期間は比較的短かったものの、この楽器のために数多くの作品が作曲されており、当時の人気の高さがうかがえます。

公式ウェブサイト YouTubeチャンネル

https://onl.tw/PRBAFW7

https://x.gd/ZiAMr

後援:
はなみずき弦楽四重奏団
株式会社エス・ピー・エス

※感染症による出演者の体調不良等によりやむを得ず公演を中止する場合がございます。ホームページやSNS等で告知いたしますので定期的にご確認いただければと存じます。